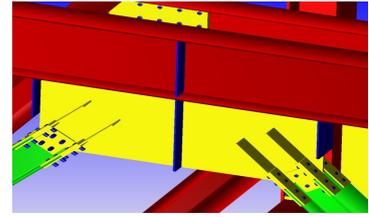




## 梁にリブを入力したい！

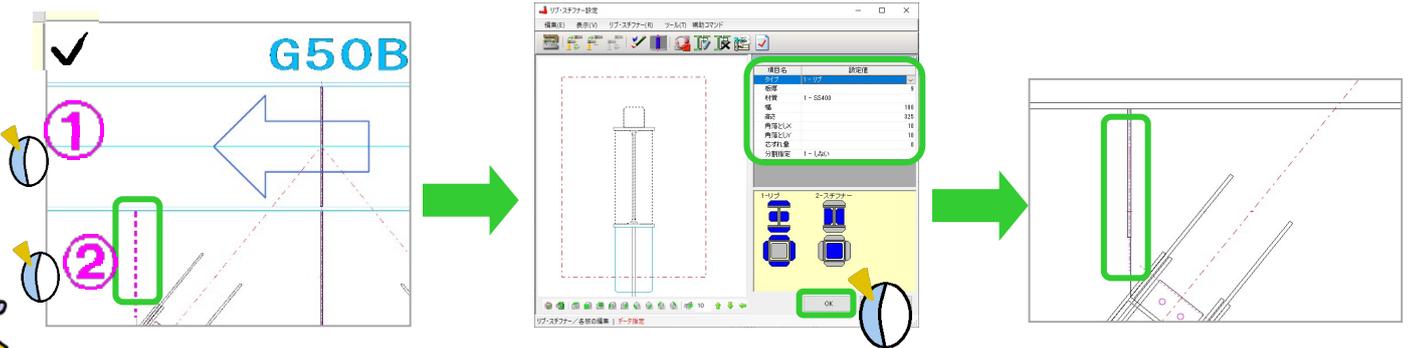
リブのコマンドから入力が可能です。



例) 梁下にリブを入れたい。

あらかじめリブを配置したい箇所に補助線を引いておきます。

【本体】 - 【リブ】 - 【入力】 をクリック、梁→補助線の順でクリック、画面四隅にある  をクリックします。リブスチフナー設定画面が出ましたら、リブの設定をしてOK します。 入力画面に戻るとリブが配置されます。

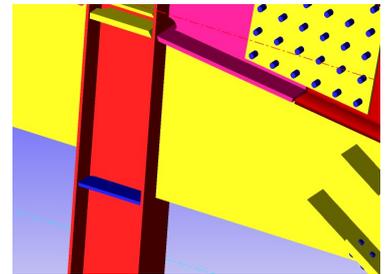


同じ条件のリブを違う位置に配置したい場合、配置する箇所に補助線を引き、【リブ】 - 【複写】 で複写できます。



## 柱にリブを入力したい！

リブのコマンドから入力が可能です。



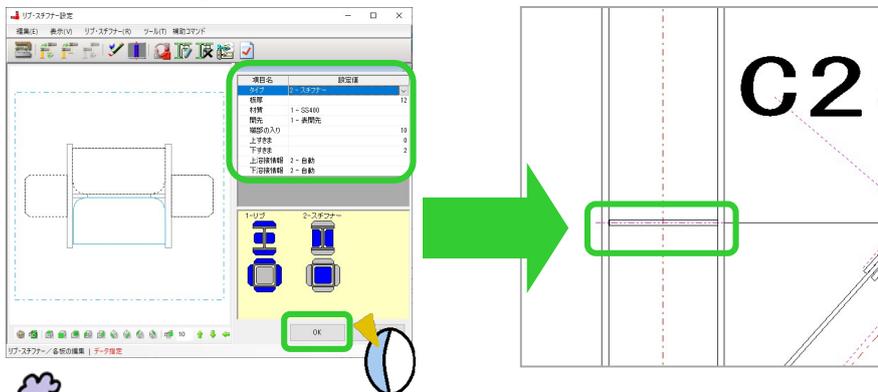
例) H柱にスチフナーとして入力したい。

梁と同様、リブ配置箇所に補助線を引いておきます。

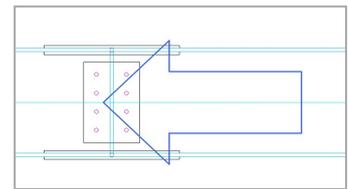
【本体】 - 【リブ】 - 【入力】 をクリックし、部材と補助線の順で選択します。

グレーの矢印が出たら画面四隅にある  をクリックします。

〈スチフナーの条件設定〉



選択時に表示されるグレーの矢印は、配置部材の断面に対する視野方向を表示しています。



配置位置は【リブ・スチフナー】 - 【配置基準の切替】により中心基準・左基準・右基準から選択できます。また、ずれ量も同様のコマンドから設定できます。